

健康づくり

町は、住民幸福度日本一の町を目指し、生涯を通じての健康づくりをサポートしています。若年層に対する生活習慣病予防、高齢者に対するフレイル予防などに取り組むとともに、医療や介護が必要となった場合に、必要なサービスが提供されるしくみづくりに努めています。



新型コロナワクチン集団接種会場

平成12年に開館した健康福祉会館は、防災拠点や地域コミュニティの活性化に対応する複合施設とするため大規模改修を行い、平成28年にリニューアルオープンしました。

リラクゼーションスタジオやダンス・ヨガスタジオなどを新設し、各種マシンを設置するなど、町民の心と体の健康づくりのお手伝いをしています。



健康福祉会館 リラクゼーションスタジオリニューアルオープン

健康増進の拠点整備



クアオルト健康ウォーキング

おやま健康マイレージは、保健事業やイベントの参加、自主的な健康づくりに取り組み、ポイントをためると、さまざまな特典が受けられる事業です。健康を意識した生活を、日常的に取り組む動機づけとして、平成26年度にスタートし、町民の健康管理を応援しています。

健康管理を応援



ウォーキングで健康増進・人口交流の拡大

町では、県内初の取り組みとなる「クアオルト健康ウォーキング」を行っています。

町内に「須走・富士山眺望コース」と「足柄古道・跳子ヶ淵コース」の2つのコースがあり、専門ガイドが案内をし、町内の恵まれた自然環境の中を楽しくウォーキングを行い、健康増進と交流人口の拡大を図っています。



健康寿命の延伸を目指して



きんたろう体操会

高齢化の進行が進み、持続可能な高齢者施策や介護保険制度の推進が課題となっており、今後は医療費や介護給付費の増大を抑制することが重要です。

町では、心身のフレイル（心身の虚弱）状態を予防、改善するため糖尿病等の重症化予防事業や、小山町オリジナル介護予防体操「元気だらあ体操」などの高齢者

の保健事業と介護予防事業を一体的に実施しています。また、関係機関と連携し「ふれあい茶論」「元気塾」「おでかけクラブ」「須走いきいき教室」などの教室を開催し、高齢者の健康づくり、いきがいづくりへの支援を行っています。

健康チェック・健康相談



町の施設を利用して、月1回「健康屋さん」を開催しています。骨密度測定やインボディ（体成分分析装置）による筋肉量・体脂肪測定の他、保健師や管理栄養士など専門職による一人一人にあつた健康アドバイスを行い、町民の健康づくりのお手伝いをしています。

の保健事業と介護予防事業を一体的に実施しています。